

女性の防災組織の立ち上げ支援【愛媛県宇和島市】

個別事業費	327 千円
交付金額	163 千円

地域の実情と課題

過疎化等による人口減少が進む中、地域の暮らしに直接つながるあらゆる分野において男女共同参画の確立が求められている。

地域社会に残る性別による固定的な役割分担意識とそれを反映した慣習・慣行を見直すための啓発の充実を図ることにより、自治会や自主防災組織等への女性が参画しやすい環境が必要。地域団体の占める女性の割合は自治会長4.8%、消防団員2.5%、防災会議12%と低い状況であり、さらには南海トラフ地震が想定される中、防災・災害復興（まちづくり）に対する男女参画に視点が必要とアンケート結果にもあり、地域づくりやコミュニティ活動の場において、政策、方針決定過程への女性の参画はまだ十分とは言えない状況。

事業の特徴

- 自主防災組織等の活動では女性の参画が少ないことから、女性の視点で避難所の運営や防災啓発等や復興まちづくりの活動ができるように、女性の防災組織の立ち上げを支援する。

事業の効果

- 女性の視点で地域の課題を解決するため、女性活躍に向けた研修会へ参加した女性を中心とした女性リーダーが連携して防災まちづくりに取り組む女性による防災組織（うわじま女性防災リーダー（UWDL））が設立されるとともに、同日開催された「ジャパン防災リーダーサミット2025」へと参加した。
- サミットでは、全国で活躍する女性防災リーダー同士の交流が生まれ、防災まちづくりに日頃から取り組む女性リーダー同士のネットワークの強化にもつながった。

目的・目標

地域活動における男女共同参画の推進と防災分野における女性の参画促進を目指す。

- ①地域おこし等の分野への女性の参画を促し、男女が共同して活力のある地域づくりや、コミュニティ活動の活性化を目指す。
- ②防災、減災分野への女性の参画を促進し、防災士の資格取得や防災訓練等への積極的な参加を推進し、万一災害が発生した場合においても男女が共同して復興に向けた取組ができる地域づくりを目指す。

連携団体

- 宇和島市地域づくり活動団体（市登録団体数：84団体）
※宇和島市女性団体連絡協議会も上記地域づくり活動団体として登録
- 宇和島市防災士連絡会
- 宇和島市自主防災組織連絡協議会

今後の課題

- 女性活躍の意識はより高まっており、女性防災士の増加や女性防災組織の立上げ等によって、実績を積むことはできているが組織立上げの知識や経験値は不足している。

今後、全体として専門性を高めたり知識を深めることは必要。

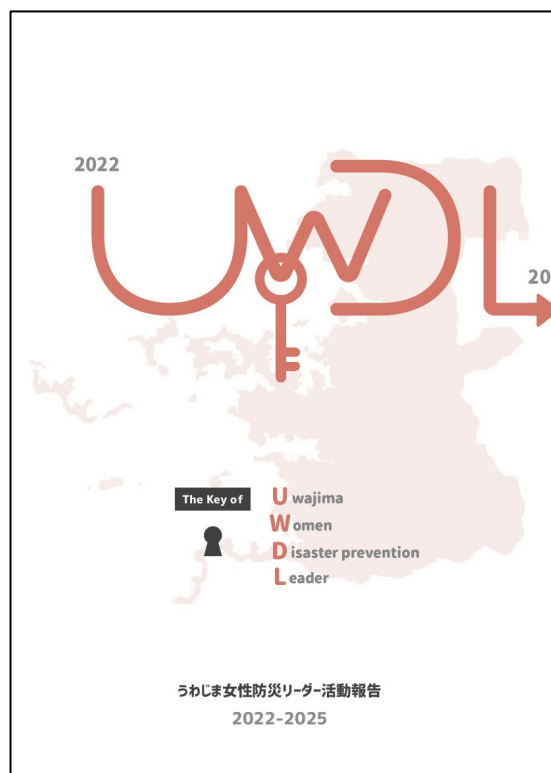
事業の概要

【内容】

- 事業目標_防災組織の立上げ：1団体（実績数：1団体）
 - ◆女性防災組織（うわじま女性防災リーダー（UWDL）が設立 ※R7.1.13設立）
- 事業KPI_女性防災士数：340人（実績数：363人 ※R7.3.25時点）
 - ◆防災士養成講座の案内

【効果】

- 女性の防災組織が避難所運営など女性の視点がはいることで地域防災力の向上につながる。



1期生研修



ジャパン女性防災リーダー全国サミット 2025in東京

